

公益信託澁澤民族学振興基金
2020年度 国際研究集会参加旅費助成募集要項

2019年3月20日

運営委員会

| | | |
|-------|-------|--------------|
| (委員長) | 杉本 良男 | 国立民族学博物館名誉教授 |
| | 綾部 真雄 | 首都大学東京教授 |
| | 栗本 英世 | 大阪大学大学院教授 |
| | 三尾 裕子 | 慶應義塾大学教授 |
| | 森山 工 | 東京大学大学院教授 |
| | 山本 真鳥 | 法政大学教授 |

澁澤民族学振興基金は、広く人類の文化を研究する民族学、文化人類学、社会人類学などを振興し、これらの分野の研究者、学生などの交流や連携に寄与すると共に、これらの学問の普及を図り、その国際的協力に貢献することを趣旨として設立されました。

2020年度事業のひとつとして、国際研究集会参加旅費に対する助成を予定しており、参加計画を募集します。

この国際研究集会参加旅費助成は、広く人類の文化を研究する民族学、文化人類学、社会人類学などの分野での研究集会に参加し発表を行う計画のうち、日本と海外との間の国際的な移動を伴う旅費について一件当たり20万円を上限とし、総額160万円程度を助成するものであります。なお、申請は海外の研究者の招聘に関しても行うことができます。

【応募資格】

2020年度中に、広く人類の文化を研究する民族学、文化人類学、社会人類学などの分野の海外の研究集会に参加する計画のある研究者（学生を含む）、もしくは、国内で行われる研究集会に海外から研究者を招聘する計画のある研究者とします。

※前年度に「国際研究集会参加旅費助成」を受けた方は応募できません。

【助成対象となる費目】

1. 研究集会に参加する研究者の居住地と開催地を往復する航空運賃（なるべくエコノミーのディスカウントチケットをお願いします）。
2. 宿泊費。1日2万円を限度として、研究集会の参加に必要な宿泊日数分。それを超える分は自費としてください。

【出国日と応募締切】

2020年度中開催の研究集会については、2020年1月末日(出国日が4月1日以降の集会对象とする)、2020年4月末日(出国日が7月1日以降の集会对象とする)、2020年10月末日(出国日が2021年1月1日以降の集会对象とする)の3回の締切があります。

【裏面へ続く】

いずれも締切日必着となっています。ただし、本基金で一度不採択となった計画の申請を同じ年度に再度提出することはできません。

【応募方法】

以下4点を同封して締切日までに連絡先住所に送付してください。

1. 所定の用紙に必要事項を記入した申請書。
2. 研究集会の概要がわかるサーキュラーのコピー（ウェブページのプリントアウト等も可）。
3. 海外の集会に参加する場合は招聘状等参加予定を示すことのできる書類のコピー（ただし、書類の受理が遅れている場合等は締切日以後の提出も可です）。海外から国内の集会への招聘の場合は、参加の意思を確かめることのできる通信文のコピー。
4. 研究発表の発表要旨。

【選考方法】

集会の性格やその中での研究発表の役割、学界への貢献などを総合的に判断し、運営委員会が選考します。

【助成決定およびその後の手続き】

1. 1月締切分は2月、4月締切分は5月、10月締切分は11月に選考し、選考結果を通知します。
2. 応募の際に招聘状が間に合わなかったときには、出発の2週間前までに招聘状またはプログラムのコピーを提出してください。助成にはこの書類の提出が条件となります。
3. 出発の1週間前までに助成金の振り込みを行います。
4. 旅行完了後1ヶ月以内に、所定の報告書と発表論文のコピーを提出してください。航空運賃領収書、往復の搭乗券半券およびパスポートのコピーも報告書に添付してください。
5. 集会に参加しなかった場合には、助成金の返還をお願いすることになります。

※ 応募用紙は、当基金のホームページ、

<http://www.sfes.jp/> からファイルの形でダウンロードして下さい。

※ 連絡・問い合わせ先：〒100-8212 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行リテール受託業務部

澁澤民族学振興基金担当

TEL 0120-622372（フリーダイヤル）

（受付時間：平日9:00～17:00 土・日・祝日等を除く）